



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月13日

上場会社名 S & J 株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5599 URL <https://www.sandj.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三輪 信雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 経田 洋平 TEL 03 (6205) 8500  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月10日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	2,333	20.1	556	32.2	555	31.2	405	31.1
2025年3月期	1,942	20.6	420	20.5	423	32.6	309	41.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	72.96	69.31	19.5	19.4	23.8
2025年3月期	54.97	52.44	16.4	16.4	21.6

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	3,020	2,149	71.2	385.89
2025年3月期	2,705	2,003	74.1	359.59

(参考) 自己資本 2026年3月期 2,149百万円 2025年3月期 2,003百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	534	△6	△276	2,249
2025年3月期	344	△402	△63	1,997

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2026年3月期	ー	0.00	ー	15.00	15.00	83	20.6	1.1
2027年3月期（予想）	ー	0.00	ー	17.00	17.00		23.3	

### 3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,249	13.2	210	△24.3	204	△27.2	137	△28.7	24.74
通期	2,740	17.4	620	11.5	600	8.0	405	0.1	72.82

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	5,627,200株	2025年3月期	5,627,200株
② 期末自己株式数	2026年3月期	55,996株	2025年3月期	54,623株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	5,553,284株	2025年3月期	5,623,144株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2026年5月14日（木）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

この説明会の動画については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	5
(3) 株主資本等変動計算書 .....	6
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(持分法損益等の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(1株当たり情報の注記) .....	8
(重要な後発事象の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善、各種政策の効果もあり、緩やかな回復傾向が見られたものの、アメリカの通商政策の影響や、中東情勢の緊張による原油価格の高騰に起因する物価高などにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社の属する情報セキュリティ業界を取り巻く環境としては、大手企業に対するサイバー攻撃により、社会的な影響が発生するなど、サイバー攻撃が深刻な被害をもたらす状況が認識されています。このような状況により、情報セキュリティ対策の必要性や重要性が改めて強く認識され、情報セキュリティ関連のIT投資は企業規模や業種・業界を問わず増加傾向にあり、需要は比較的堅調に推移しております。

このような経営環境のもと、当事業年度の業績につきましては、監視サービス等の新規案件を着実に獲得したことに加え、不審メール訓練の支援やセキュリティインシデントへの対応等を実施いたしました。

この結果、当事業年度の経営成績は、売上高2,333,605千円（前年同期比20.1%増）、営業利益556,042千円（同32.2%増）、経常利益555,438千円（同31.2%増）、当期純利益405,142千円（同31.1%増）となりました。

なお、当社はサイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。サービス区分別の状況は、次のとおりであります。

#### ① SOCサービス

既存顧客への監視・運用サービスを継続して提供したことに加え、新規顧客に対するKeepEye等の新規案件の獲得により、SOCサービスの売上高は1,767,657千円（前年同期比22.6%増）となりました。

#### ② コンサルティングサービス

不審メール訓練案件の獲得やセキュリティインシデントへの対応により、コンサルティングサービスの売上高は565,947千円（前年同期比13.0%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における資産合計は3,020,061千円となり、前事業年度末に比べ314,357千円増加いたしました。

流動資産は2,639,715千円となり、前事業年度末に比べ397,171千円増加いたしました。これは主に自己株式の取得に伴い買付資金として預託していた流動資産のその他に含まれる預け金が14,030千円減少したものの、現金及び預金が251,484千円、当事業年度の第4四半期におけるスポット売上が前事業年度と比較して増加したため売掛金が23,164千円、前渡金が22,825千円、セキュリティ製品の調達等により前払費用が102,870千円増加したことによるものであります。

固定資産は380,346千円となり、前事業年度末に比べ82,814千円減少いたしました。これは主に減価償却費等により有形固定資産が81,258千円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当事業年度末における負債合計は870,191千円となり、前事業年度末に比べ168,353千円増加いたしました。

これは主に未払金が18,737千円、未払法人税等が27,602千円、未払消費税等が80,063千円、ストック売上の受注が堅調に推移したことにより契約負債が43,473千円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産合計は2,149,870千円となり、前事業年度末に比べ146,003千円増加いたしました。これは主に自己株式の取得により自己株式が41,484千円減少したものの、当期純利益の計上等により利益剰余金が187,488千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.2%（前事業年度末は74.1%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ251,484千円増加し、2,249,429千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は534,197千円（前事業年度は344,056千円の獲得）となりました。主な減少要因は、売上債権の増加額23,164千円、棚卸資産の増加額10,983千円、前渡金の増加額22,825千円、法人税等の支払額129,694千円であり、主な増加要因は、税引前当期純利益555,438千円、減価償却費87,886千円、未払金の増加額18,737千円、未払消費税等の増加額80,063千円、契約負債の増加額43,473千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は6,627千円（前事業年度は402,579千円の使用）となりました。これは有形固定資産の取得による支出6,627千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は276,084千円（前事業年度は63,411千円の使用）となりました。これは自己株式の取得による支出354,684千円、自己株式の処分による収入78,600千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社の属する情報セキュリティ業界においては、「経営成績の概況」にも記載したとおり、セキュリティ対策の重要性の認識及び具体的な対策の実施についての関心が高まっており、関連するIT投資は増加傾向にあることから、需要は比較的堅調に推移するものと予想されます。このような状況を踏まえたうえで、当社といたしましては、引き続き、顧客のニーズの細かな把握及びそれに応え続けることのできる技術の向上、コーポレートブランドの強化及び人材の採用等を進め、各種サービスの充実に努めてまいります。

このような環境の中、翌事業年度（2027年3月期）の業績見通しにつきましては、売上高2,740百万円（前年同期比17.4%増）、営業利益620百万円（同11.5%増）、経常利益600百万円（同8.0%増）、当期純利益405百万円（同0.1%増）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、日本基準及び国際会計基準による並行開示の負担等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,997,944	2,249,429
売掛金	139,159	162,324
商品	—	9,232
仕掛品	687	2,438
前渡金	23,524	46,349
前払費用	66,926	169,796
その他	14,300	143
流動資産合計	2,242,543	2,639,715
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	200,120	180,936
工具、器具及び備品 (純額)	179,901	117,826
有形固定資産合計	380,022	298,763
投資その他の資産		
出資金	10	10
繰延税金資産	6,886	12,212
敷金及び保証金	76,242	69,359
投資その他の資産合計	83,138	81,582
固定資産合計	463,161	380,346
資産合計	2,705,704	3,020,061
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,930	10,843
未払金	35,835	54,573
未払費用	6,966	8,776
未払法人税等	78,996	106,599
未払消費税等	577	80,641
契約負債	556,232	599,705
預り金	11,297	8,865
受注損失引当金	—	185
流動負債合計	701,837	870,191
負債合計	701,837	870,191
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	441,629	441,629
資本剰余金		
資本準備金	580,479	580,479
資本剰余金合計	580,479	580,479
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,041,968	1,229,456
利益剰余金合計	1,041,968	1,229,456
自己株式	△60,211	△101,696
株主資本合計	2,003,866	2,149,870
純資産合計	2,003,866	2,149,870
負債純資産合計	2,705,704	3,020,061

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	1,942,927	2,333,605
売上原価	996,900	1,146,036
売上総利益	946,026	1,187,568
販売費及び一般管理費	525,522	631,526
営業利益	420,504	556,042
営業外収益		
受取利息	1,063	4,175
有価証券利息	—	1,707
受取手数料	1,362	1,549
補助金収入	1,100	—
雑収入	—	7
営業外収益合計	3,526	7,440
営業外費用		
支払手数料	652	8,045
営業外費用合計	652	8,045
経常利益	423,377	555,438
税引前当期純利益	423,377	555,438
法人税、住民税及び事業税	116,702	155,621
法人税等調整額	△2,436	△5,326
法人税等合計	114,266	150,295
当期純利益	309,111	405,142

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	441,629	580,479	—	580,479	736,088	736,088	△30	1,758,167	1,758,167
当期変動額									
当期純利益					309,111	309,111		309,111	309,111
自己株式の取得							△65,251	△65,251	△65,251
自己株式の処分			△3,230	△3,230			5,070	1,840	1,840
利益剰余金から資本剰余金への振替			3,230	3,230	△3,230	△3,230		—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	305,880	305,880	△60,181	245,699	245,699
当期末残高	441,629	580,479	—	580,479	1,041,968	1,041,968	△60,211	2,003,866	2,003,866

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	441,629	580,479	—	580,479	1,041,968	1,041,968	△60,211	2,003,866	2,003,866
当期変動額									
当期純利益					405,142	405,142		405,142	405,142
自己株式の取得							△354,684	△354,684	△354,684
自己株式の処分			△217,654	△217,654			313,199	95,545	95,545
利益剰余金から資本剰余金への振替			217,654	217,654	△217,654	△217,654		—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	187,488	187,488	△41,484	146,003	146,003
当期末残高	441,629	580,479	—	580,479	1,229,456	1,229,456	△101,696	2,149,870	2,149,870

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	423,377	555,438
減価償却費	59,608	87,886
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	185
受取利息及び受取配当金	△1,063	△4,175
補助金収入	△1,100	—
売上債権の増減額 (△は増加)	15,788	△23,164
棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,483	△10,983
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,050	△1,087
前渡金の増減額 (△は増加)	6,978	△22,825
未払金の増減額 (△は減少)	△8,451	18,737
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△28,168	80,063
契約負債の増減額 (△は減少)	8,143	43,473
その他	△60,551	△63,831
小計	424,096	659,716
利息及び配当金の受取額	1,063	4,175
補助金の受取額	1,100	—
法人税等の支払額	△82,203	△129,694
営業活動によるキャッシュ・フロー	344,056	534,197
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△416,365	△6,627
敷金及び保証金の回収による収入	13,786	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△402,579	△6,627
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△65,251	△354,684
自己株式の処分による収入	1,840	78,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△63,411	△276,084
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△121,934	251,484
現金及び現金同等物の期首残高	2,119,879	1,997,944
現金及び現金同等物の期末残高	1,997,944	2,249,429

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社は、サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	359.59円	385.89円
1株当たり当期純利益	54.97円	72.96円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	52.44円	69.31円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	309,111	405,142
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	309,111	405,142
普通株式の期中平均株式数(株)	5,623,144	5,553,284
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	271,770	292,401
(うち新株予約権(株))	(271,770)	(292,401)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。